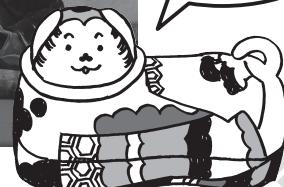


こ おとなたの  
子どもも大人も楽しめる!

# おわりとくがわけ ひな 尾張徳川家の雛まつり

えどじだい だいみょうけ あわりとくがわけ ひめ  
江戸時代の大名家・尾張徳川家のお姫さまがもっていた  
ひなにんぎょう ひなどうぐ めいじ じだい いこう あわりとくがわけ とうしゅ  
雛人形や雛道具、そして明治時代以降の尾張徳川家の当主  
ふじん ひなだんかざ しようかい  
のご夫婦たちの雛段飾りをご紹介します。



いぬはりこさん

## ひな 雛まつりとは

もも せっく じょうし せっく よ ひな がつ か  
「桃の節供」「上巳の節供」とも呼ばれる雛まつりは、3月3日に  
おな はる あとず つ ねんちゅうぎょうじ いま だんじょいつつい ひなにん  
行われる春の訪れを告げる年中行事です。今では男女一対の雛人  
きょう かぎ あんな こ せいちょう しゃわい いの ひなにんぎょう しゅやく きょう  
形を飾り、女の子の成長と幸せを祈りますが、雛人形が主役の行  
じ えどじだい しょき かんが てんのうけ しょう  
事となったのは江戸時代の初期と考えられています。天皇家や将  
ぐんけ こうき じよせい せいたい もよお くげ  
軍家の高貴な女性たちによって盛大に催されるようになり、公家や  
ぶけ しきみん ひろ ぶけ くげ  
武家、そして庶民へと広まっていきました。

# ひなにんぎょう 雛人形

## かねひめ ゆうそくびな 矩姫の有職雛

だいみょうけ ひめ ひとり  
大名家のお姫さまは、1人でたくさ

ひなにんぎょう  
んの雛人形をもつことがありました。

ふくしまけん だいひょうけ う ひめ かねひめ たか  
福島県の大名家生まれのお姫さま・矩姫は、高さ30センチくらいの大き  
ひなにんぎょう つい ちい ひなにんぎょう つい つい  
な雛人形5対と、10センチくらいの小さな雛人形を5対、あわせて10対(20  
たい  
体)もっていました。

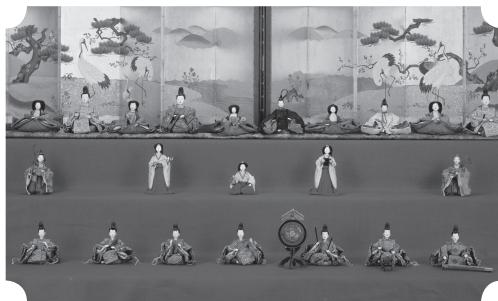
ひなにんぎょう との せいしつ つま こ く おく よ ぱ  
雛人形はお殿さまの正室(妻)や子どもたちが暮らす「奥」と呼ばれる場  
しょ かざ はたら じよせい まいとしたの かねひめ  
所に飾られ、そこで働いている女性たちを毎年楽しませていました。矩姫  
こ がた ひなにんぎょう はこ い み ご ないしよう  
の小型の雛人形の箱には、プライベートという意味をあらわす「御内証」と  
か み ぢか ば しょ かざ かねひめ じ しん  
書かれています。身近な場所に飾られて、矩姫自身もゆっくりながめてい  
たかもしれません。



かねひめ ひなにんぎょう ゆうそくびな よ  
矩姫の雛人形は、すべて有職雛と呼ばれるタイプです。  
ゆうそくびな きょうと てんのう つか く げ き ぞく ふくそう  
有職雛は、京都で天皇に仕えていた公家(貴族)の服装の  
そ づく そく い ふく き  
ルールに沿って作られています。男雛・女雛が色々な装  
束(衣服)を着ているのは、フォーマルからカジュアルまで、  
ティーピーポー あ ふくそう か  
TPOに合わせて服装を変えていたからです。

## まめ 知識

ひなだん てんのう こうこう  
雛段には、天皇・皇后をイメージし  
あひな めひな みひな きゅうてい つか さん  
た男雛・女雛のほか、宮廷に仕える三  
にんかんじょ すいじん がつき  
人官女、ボディーガードの隨身、楽器  
さんぞう こにんばやし ざつようかき しおう  
を演奏する五人囃子、雛用係の仕丁な  
にんぎょう かざ  
どの人形が飾られます。いろいろな飾り  
かた えどじだい あひな  
万がありますが、江戸時代には男雛を  
む みぎ めひな ひだり かざ  
向かって右、女雛を左に飾りました。



# ひなどうぐ 雛道具

## 福君の2種類の雛道具

ひなどうぐ 雛道具はお姫さまのお嫁入り道具のミニチュアです。例えば旅行のための道具や、お化粧の道具など、お姫さまが身の回りで使う道具が雛人形のためにも作られました。

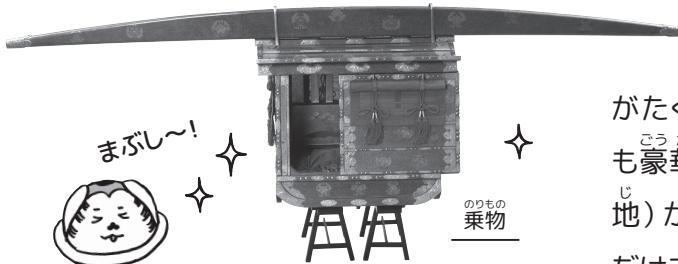
よめいどうぐ  
お嫁入り道具と  
み見くらべてみてね!



### その1 菊折枝時絵雛道具



### その2 抱牡丹紋散蒔繪雛道具



#### まめ知識

お嫁入り道具のなかでも特に大切にされていた道具は貝桶です。貝桶は貝を入れておくための箱です。貝は貝合せというゲームで使います。

貝合せは、はまぐりの貝がらをバラバラにして、ペアを探すゲーム。別の貝がら同じ土ではうまく合わせられないで、仲良しの夫婦の象徴とされました。

福君は公家に生まれたお姫さまで、17歳の時に尾張徳川家にお嫁入りしました。

福君の雛道具は金や銀

がたくさん使われていて、とても豪華です。金色の道具(梨子地)が使えるのは特別な大名家だけでした。





おわりとくがわけ  
尾張徳川家 ひなだんかざ  
三世代の 雛段飾り



〈 19代当主夫人・米子 〉 20代当主夫人・正子 〉 21代当主夫人・三千子 〉

めいじ　たいしゅう　しょうね　じだい　あ　わりとくがわけ　さんいん　とうしゅ　ふ　じん　ひなにんぎょう  
明治・大正・昭和時代の尾張徳川家の三人の当主夫人たちの雛人形・  
ひなどう　ぐ　お　わりとくがわけ　じっさい　かざ　ほうほう　さいげん  
雛道具です。尾張徳川家で実際に飾られていた方法を再現しています。



え　ど　じ　だい  
江戸時代には、この雛段のように雛人形だ  
ひなだん　ひなにんぎょう  
たいたせつ　にんぎょう  
だけでなく、いつも大切にしているお人形や、  
どうく　いっしょ　かざ  
お道具と一緒に飾っていました。

け　づく　にんぎょう  
毛作り人形



きめいと　は　こ　け　な  
絹糸を貼り込んで毛並  
ひきよげん　いぬ　よぎ  
みを表現した、犬や兎・  
さる　にんぎょう  
猿などのお人形。



ご　しょ　に　ん　ぎ　う  
御所人形



いぬ　がた　い　つ　い　お　き　もの、  
犬の形をした一対の置物で、  
いぬばこ　よ　こ　こ  
犬笛とも呼ばれます。子どもが  
う　とき　ぶ　じ　そ　さい　いの  
生まれる時、無事息災を祈って  
まらもと　ゆ　ま　ま  
枕元に置かれました。



いぬはり　こ  
犬張子



しろ　つや　はだ　おとこ　こ　にんぎょう  
白い艶やかな肌の男の子のお人形。  
え　ど　じ　だい　かん　さい　み　や　け　ひ　ん  
江戸時代には関西のお土産品とも  
なりました。



よう　ご　かいせつ  
用語解説はこちから見てね!

尾張徳川家の雛まつり展

会期 2024年2月3日(土)~4月3日(水)

主催 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社